＜食育・地産地消の推進について＞

【調査の目的】

県では、食の重要性や農林水産業の果たす役割と意義などについて理解を深める「食育」（※１）や、県内の豊かな農林水産物を県民の皆さんに食べていただく「地産地消」（※２）を県民運動として展開しています。食育や地産地消に関する皆さんの御意見をお聞かせいただき、今後の行政施策の参考とさせていただきます。

（農林水産部　食の安全・地産地消課）

※１　食育とは

心身の健康の増進と豊かな人間形成のために、食に関する知識や食を選択する力を身に付け、健全な食生活を実践することができる人間を育てることです。

その中には、規則正しい食生活や栄養バランスのとれた食事などを実践したり、食を通じたコミュニケーションやマナー、あいさつなどの食に関する基礎を身に付けたり、自然の恵みへの感謝や伝統的な食文化などへの理解を深めたりすることが含まれます。

※２　地産地消とは

地域で生産された農林水産物をその地域で消費することです。

＜１＞「食育」は、どのような点で重要だと考えますか。

（n＝361　選択は３つまで　回答件数＝999 件）

子どもの心身の健全な発育に必要	67.6%	244 名
食生活の改善につながる	49.0%	177 名
生活習慣病（がん、糖尿病等）、肥満ややせすぎの予防につながる	39.3%	142 名
食育を通して、自然の恩恵や食に対する感謝の気持ちを持つことができる	29.9%	108 名
食品の安全・安心を確保するために重要	26.3%	95 名
地域の食文化を守るために重要	28.3%	102 名
大量の食べ残しなど食品廃棄の問題の解消につながる	21.9%	79 名
消費者と生産者の間の交流の機会や、信頼関係の構築が期待できる	8.9%	32 名
有機農業など自然環境と調和した食料生産の発展につながる	3.6%	13 名
その他	0.8%	3 名
食育に関心がないのでわからない	1.1%	4 名

〔その他（抜粋）〕

・共働き家庭が増える中で、忙しさから「食」をゆっくり考える時間が減っていると感じます。だからこそ、家庭や学校で「食を通じて親子が会話する時間」を大切にする取組がもっとあってほしいです。心のゆとりや家族のつながりも、食育の大事な一部だと思います。

＜２＞「地産地消」は、どのような点で重要だと考えますか。

（n＝361　選択は２つまで　回答件数＝674）

身近な場所から、新鮮で、より安価な農産物を得ることができる	73.1%	264 名
生産者の情報が分かり、安心感が得られる	28.3%	102 名
地域の食材を活用した伝統的な食文化の継承につながる	26.0%	94 名
地域の消費者のニーズをとらえた効率的な生産、品質改善、サービスの向上が期待できる	16.3%	59 名

流通経費が削減され、生産者の収入増が期待できる	22.2%	80 名
輸送距離が短くなり、環境負荷の軽減につながる	18.6%	67 名
その他	1.1%	4 名
地産地消に関心がないのでわからない	1.1%	4 名

〔その他（抜粋）〕

・特に子どもにとっては、身近な地域の食材を使うことで、より食物に興味を持つことができ、食文化への関心が高まる

＜３＞農林水産物を購入する際に価格以外で重視することは何ですか。

（n＝361　選択は２つまで　回答件数＝662）

新鮮であること	72.9%	263 名
国産であること	67.9%	245 名
地元産、福岡県産であること	28.0%	101 名
銘柄（例：「夢つくし」、「はかた一番どり」など）	6.6%	24 名
環境に配慮したものであること	6.6%	24 名
その他	1.4%	5 名

〔その他（抜粋）〕

・生産国と同時に今は価格も一番の判断材料

＜４＞農林水産物・食品を購入する際、環境への配慮の観点から選ぶものはありますか。

（n＝361　選択は３つまで　回答件数=765）

国産のもの	73.1%	264 名
近隣の地域で生産・加工されたもの	43.2%	156 名
小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量のもの	42.7%	154 名
過剰包装でないもの	23.5%	85 名
環境に配慮していることに関する表示（有機ＪＡＳ、ふくおかエコ農産物等）のあるもの	24.7%	89 名
環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない	3.3%	12 名
その他	1.4%	5 名

〔その他（抜粋）〕

・ネットで「訳あり」商品を購入することがあります。品質は落ちていないのに規格外というだけで消費できるからです。

・新鮮さと、その農林水産物に相応の値段であること。

＜４-２＞（＜４＞で「環境に配慮した農林水産物・食品をあまり選ばない、まったく選んでいない」を選択された方にお尋ねします。）環境に配慮した農林水産物・食品を選んでいない理由は何ですか。

（n＝12　選択は２つまで　回答件数＝19）

価格が高い	41.7%	5 名
どれが環境に配慮した農林水産物・食品か判断する情報がない	50.0%	6 名
本当に環境に配慮した農林水産物・食品かわからない	8.3%	1 名
興味・関心がない	41.7%	5 名
身近に環境に配慮した農林水産物・食品を購入する場所がない	16.7%	2 名
その他	0.0%	0 名

＜５＞どのような農林漁業体験をしたことがありますか。

（n＝361　複数選択　回答件数=653）

実家、親戚、知人の農作業の手伝い	44.3%	160 名
学校での農業体験学習	41.3%	149 名
観光農園での収穫体験等	41.3%	149 名
行政や地域が行う農林業体験イベント	14.6%	53 名
体験をしたことがない	18.8%	68 名
市民農園や体験農園での農作業	13.3%	48 名
農家民宿での宿泊による体験	4.2%	15 名
その他	3.0%	11 名

〔その他（抜粋）〕

・農業ボランティアとして、住み込みで働いた。

・家庭菜園　遊漁船　地引網（修学旅行）

＜６＞県が実施している食育・地産地消の取組について、知っているものはありますか。

（n＝361　複数回答　回答件数＝544）

いずれも知らない	50.4%	182 名
「ふくおか地産地消応援の店」認定制度	19.1%	69 名
福岡県ワンヘルス認証制度	21.9%	79 名
食育・地産地消月間	13.6%	49 名
「ふくおか地産地消応援ファミリー」登録制度	14.1%	51 名
ふくおかエコ農産物認証制度	9.1%	33 名
ホームページ「いただきます！福岡のおいしい幸せ」での情報発信	11.1%	40 名
「ふくおか農林漁業応援団体」登録制度	6.6%	24 名
インスタグラムなどＳＮＳでの「いただきます！福岡のおいしい幸せ！」での情報発信	4.7%	17 名

＜７＞食育・地産地消の推進について、これまでの設問以外に意見はありますか。（n＝110　抜粋）

・初めて知る事ばかりでした。こどもたちの為に、学校教育で積極的に取り入れて欲しいです。

・いただきますとごちそうさまでしたの重要性

・身近に自然に触れ合う機会の紹介を県だよりやマスメディアでして頂くと有り難みが分かり色々活用したくなります。梨狩りミカン狩りの場所とか御提案頂きたいです。

・スーパーなどで地域の方が生産した農産物を置いてあるコーナーなどがあり興味をもって覗いてみるがどうしても割高感があり価格の安いものを手にとってしまう。品質は良い事は承知しているが価格を凌駕する条件がなかなか見つからない。少し高くても消費者に買ってもらうようメリットを打ち出す工夫が必要だと思う。

・食育、地産地消の取り組みはとても良いと思うが、まだ県民に十分に浸透しているとは言えないと思う。メディアやネットを活用した広報活動やアナウンスがもっと必要だと思う。

・福岡県政モニターになってから、県の取り組みには関心を持っているが、地産地消応援ファミリーなども案内には気づいたことがない。もっと視野を広げて関心を持って探してみたい。

・農業守る為地元産物を購入し国産の米又夢つくしをたべて県民一丸で応援しよう

・教育を通して、学校給食などに取り入れて欲しい

・食育はこれからも子どもたちに対してどんどん行っていけばよいと思います。小さい頃から親しんでいれば大人になっても地元の食を選んでくれるはずです。

買って応援！　食べて応援

ふくおか農林漁業応援団

福岡県産のおいしい農林水産物を愛用して、福岡の農林水産業をもっと応援しよう！という取組です。

ふくおか地産地消応援ファミリー

県産の農林水産物を積極的に購入して、福岡の農林水産業を応援するご家庭です。

応援ファミリーを対象に、野菜・果物の植付けや収穫、椎茸の駒打ち等の林業、酪農、漁業等を実際に体験する「ふくおか農林漁業体験ツアー」を実施しています。

≪体験ツアー参加者の声≫

・現地を訪れて、生産者の顔を見ることによって、より農産物への愛着と安心を感じ、地産地消の大切さを実感しました。

・田植えをしたことがなかったので、本当にいい体験でした。子どもがごはんを残したときにこの体験のことを話したら、きっと残さなくなると思います。

登録はこちら！

収穫体験

調理体験

加工体験

ふくおか地産地消応援の店

年間を通じて、県産の農林水産物を使用する飲食店、惣菜店等です。

HPで検索！

ふくおか農林漁業応援団体

県産農林水産物の消費拡大につながる取組や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業・団体です。

農林漁業応援団体の表彰

詳しくは　福岡のおいしい幸せ　検索　http://f-ouen.com

SNSでも情報発信中！

お問合せ先：福岡県農林水産部食の安全・地産地消課　TEL 092-643-3575